

私が ECC ジュニアを長く続けている理由

東京で育った私は結婚を機に福岡へ来ました。自分のお友達や親族が1人もいない状態で孤独な新婚の日々を過ごしていました。そんなときに夫の同僚の奥さんが近くに住んでいると聞いて、親しくなりました。その彼女が英語を教える仕事をしていたので。

彼女はご近所の子ども達4, 5人を集めて、その子の家で英語のレッスンをしていました。誘われて私もお手伝いすることにしました。私は文学部英米文学科卒業だったので、久々の英語に興奮してとても楽しい時間を過ごしました。

彼女のレッスンは幼児や小学生にシールを使って単語を教えるという形でした。「あ〜、単語を教えるだけでいいんだ。何だ簡単。私にもできそう」と思いました。

その後1人で担当して教えました。あることに気がつきました。単語だけでは進歩がない。習いっばなしで宿題がないと力がつかない。レベルアップする教材がない。長く教えられる。CDがないのでネイティブの発音を聞かせることができない。親が子どもの成長を実感できない。など。

その後子どもを出産して今の家に引っ越しました。英語を教える楽しさが分かっていましたが、個人では限界があると分かっていました。他の英語教室の説明会にも出席して検討しましたが、今までの悩みが全て解決できるシステムがある ECC ジュニアを選びました。

つまり、どんどんレベルアップする教材。当教室では4才から高3まで長く通うことができる。毎週レッスンに連動した宿題がある。CD や DVD があるので、ネイティブのきれいな発音に触れることができる。年に3回成績表があるなど、安心して教えることができるシステムが完備されています。それで下の子が小学校に上がるタイミングでホームティーチャーになりました。

毎日楽しく教えています。

この仕事は私の天職だと思っています。